

導くために召された人たちを支持することについての教え

セクション1

大管長会のヘンリー・B・アイリング管長は、次のように教えています。



「主の教会における皆さんの指導者は、皆さんの目に、弱く、人間的に見えることもあれば、強く、靈感を受けているように見えることもあるでしょう。実は、どの指導者もそういった特質やもっと多くの特質を合わせ持っているものなのです。わたしたちを導くよう召された主の僕たちにとって助けとなるのは、主が召されたときに彼らを御覧になったように、わたしたちも彼らを見ることができるときです。

主は御自分の僕たちを完全に理解しておられます。その可能性と未来を理解しておられます。また、その本質すらどのように変えられるかを御存じです。自分が導くことになる人々との様々な経験を通じてどのように変わり得るのかも御存じです。……

……主は御自分が召された不完全な僕たちへの啓示を通して教会を導かれるという信仰がもし皆さんにあるならば、皆さんに天の窓を開いてくださるように、主は彼らのために天の窓を開いてくださるのです。」（ヘンリー・B・アイリング「主は御自分の教会を導かれる」『リアホナ』2017年11月号、83、84参照）

セクション2

元中央若い男性会長のスティーブン・W・オーウェン兄弟は、次のように述べています。



「君たちは指導者に召されることがあるでしょう。また、従うよう求められることもあるでしょう。今日君たちに伝えたいことは、何の召しにあっても常に君たちは指導者であり同時に『従う者』でもあるということです。導くことは弟子であることの表れです。導くとは、人がキリストのもとに来られるように助けることであり、真の弟子の務めなのです。キリストに従う者となるために励んでいるなら、主に従うように人を助けることができ、指導者になることができるのです。

指導力は、外交的な性格や、モチベーションを高める技術や、スピーチの才能から来るのではないのです。それは、イエス・キリストに従う決意から来るのです。」（スティーブン・W・オーウェン「最も優れた指導者は、最もよく従う人です」『リアホナ』2016年5月号、75参照）

セクション3

以下の聖句を読んでください。

教義と聖約107：22（この節が大管長会を支持する方法を教えている点に注目してください。こうした支持の方法が、ほかの召しにもどのように当てはまるか考えてください。）

出エジプト17：9-12（イスラエルがアマレクの民と戦ったとき、モーセがどのように支持されたかに注目してください。）

セクション4

元中央若い男性会長のスティーブン・W・オーウェン兄弟は、次のように教えています。



「〔イエス・キリスト〕は最もよく従う方なので、最も偉大な指導者なのです。主はすべてのことについて御父に完全に従われました。」（スティーブン・W・オーウェン「最も優れた指導者は、最もよく従う人です」『リアホナ』2016年5月号, 75参照）

これらの聖句を読みながら、イエスが御父に従われた方法と、イエスがそうされることで強められた方法に注目してください。

ルカ22：41－43

ヨハネ12：49－50